

10月2日（水）

過日は、絶好の天候の中、令和元年度の秋季大運動会を行うことができました。

子ども達は、日頃の成果を遺憾なく発揮し、全力で競技、演技していました。

閉会式では、私から子ども達へ「今、みなさんの体操服についている土や汚れは、みなさんががんばった証です。」と話しました。この運動会への取り組みを通して、子ども達が一段と頼もしく成長したように感じます。

改めまして、ご来校いただいたご来賓や地域の皆様、保護者の皆様方に深く感謝申し上げます。

10月になりました。学校の教育活動も、ちょうど1年の折り返しとなります。

本日の全校朝会では、運動会でがんばった子ども達を賞賛すると共に、次のことを話しました。

「みなさんが、素晴らしい運動会を行った日に、もう一つ素晴らしいことが起きました。それは、ラグビーワールドカップで日本がアイルランドに勝った、ということです。どうして勝てたと思いますか。

それは、日本は、チーム全員がそれぞれの良さを活かし、勝利を目指し全力でプレーをしたからだと思います。皆さんの学級も同じだと思います。必ず人には良いところがあります。その良いところをみんなが認めて、活かしていくことで素晴らしい学級ができると思います。残り半分で、目指しているクラスにできるよう、学級委員を中心に頑張ってください。

ラグビーには、『ワンフォーオール、オールフォーワン』という言葉があります。『一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために』という意味です。みんなの学級も、お互いに認め合い、助け合い、高め合える学級になることを期待しています。」

子ども達にとって、学級は家族につぐ身近な生活集団です。この学級を基盤として、子ども達一人一人の成長発達が円滑かつ確実に進むように取り組んでまいります。

地域や保護者の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動への御支援・御協力をお願いいたします。